

ひやしんず

Vol.9

2021.6.

春の暖かさも過ぎ、じめじめした梅雨の時期がやってきました。

自宅で下肢の血流改善に対して運動をしている方もいらっしゃると思います。

今回は、当院で行っている治療「高濃度炭酸泉」について紹介します。

高濃度炭酸泉とは……??

入浴に適した温度(38~40℃付近)で

お湯1Lに炭酸ガスが1000mg以上

溶け込んでいるものを「高濃度炭酸泉」と言います。

埼玉県内では数施設ほどしかなく、

また所沢市内では1件もありません。

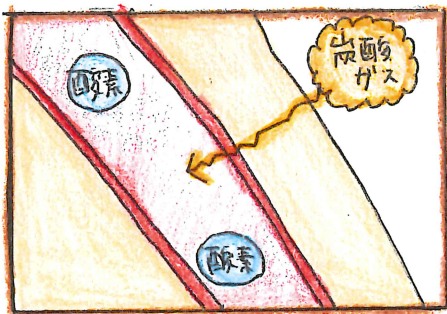


主な効果として

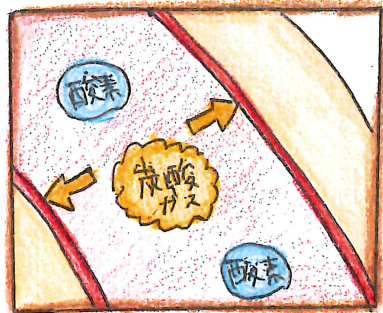


① 血流改善

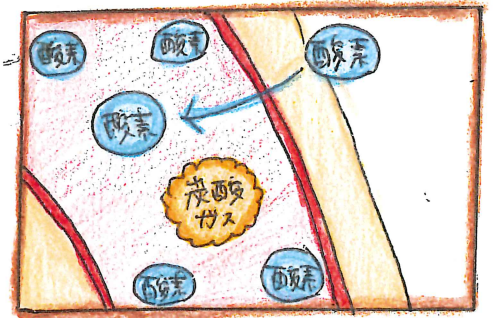
細かい炭酸ガスは皮膚の毛穴を介して毛細血管へ吸収されます。炭酸ガスを老廃物とみなし洗い流そうとするため、血管を広げることによって酸素を多く取り込み、通常のお湯に比べて約3倍の血流をもたらします。



炭酸ガスが血管内へ



血管が広がる

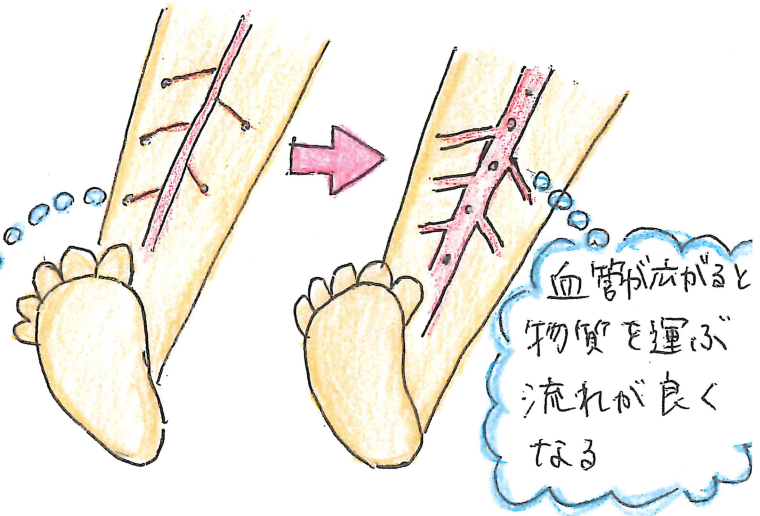


酸素をとりこむ

② 透析効率を良くする

透析前に行うことで血流が良くなり透析効率が上がります。

細い血管に除去したい物質がたまっている...



血管が広がると物質を運ぶ流れが良くなる

実際に高濃度炭酸泉を行っている患者様の声として、

「足の冷たさが改善した」「暖かくて気持ちがいい」などの感想を頂いています。 1回の治療人数に限りがあり、入室ごとに4名しかご案内することができません。

ABIとフットチェックの結果をもとにお声がけさせていただきます。